

# 樽ヶ橋エリア活性化実施計画 進捗状況報告

平成27年12月25日現在

樽ヶ橋エリア入込客数実績(平成27年9月まで)

観光地点名	現状値	実績値		目標値	参考値
	H25年度	H26年度	H27年度 (9月まで)	H29年度	H26年度 (9月まで)
観光交流センター	36,810	44,050	40,630	50,000	33,920
樽ヶ橋遊園	31,830	27,810	31,750	48,000	23,370
黒川郷土文化伝習館	2,570	2,880	2,460	3,450	2,040
クアハウスたいない	132,740	137,560	70,020	150,000	71,330
越後胎内観音	22,030	21,745	14,610	25,000	13,965
櫛形山ハイキング	7,830	8,670	7,200	11,460	7,300
シンクルトン記念館	2,290	2,420	1,670	3,450	2,020
有楽荘	3,020	2,380	1,520	3,300	1,280
樽ヶ橋エリア合計	239,120	247,515	169,860	294,660	155,225

## たるが橋観光交流センター

### ①営業・販売

#### a. 道の駅の名物や軽食メニューを増やす

・たるが橋カレー、豚丼、焼きおにぎり、とん汁の提供を土・日・祝日限定で行っている。(平日の集客数と調理者の雇用の採算を考慮し、土・日・祝日のみとなっている)  
リピーターは増えつつあるものの「名物」となれるよう引き続きPRを行っていく。

#### b. 取扱特産品の種類の充実

・賞味期限・買取形態を助産し、胎内市特産品の充実を図っている。  
・(株)タイナイの「コシヒカリパン」(当日焼き立て)を土・日・祝日に販売  
・胎内市特産品「米粉」を使用した「べえべえの皮」(市販化粧品)の取り扱いを開始  
このほか、市内菓子店の「米粉」を使った菓子類を販売  
・「黒にんにく」「甘草茶」「紫甘ソープ」の販売を開始  
・季節野菜、「マコモダケ」「ヤーコン」販売  
・酒類販売免許については取得に向け準備中。

#### c. 体験ツアー・着地型ツアーの実施

・H27年度より着地型ツアーのプランを充実させた。従来からのトレッキングなどに加え、新たに乗馬体験・農業体験などを企画したものの集客が出来ず。  
・H28には新発田市・村上市両観光協会と連携した着地型ツアー企画を充実させる予定。

#### d. エリアの案内板やパンフレットの作成

・樽ヶ橋エリア案内看板を観光交流センター駐車場内に設置(H27年6月)  
・道路情報・道の駅情報・観光情報を閲覧出来るパソコンの設置について準備中。

#### e. 胎内川のアユ・サケのPRと活用

・胎内川漁業協同組合に取材し、SNSで紹介している。  
・胎内川の鮭を楽しむ会の活動を観光協会ブログで紹介。

### ②人材

#### a. 観光協会の人員体制・人材育成強化

・イベント情報の収集、発信ができるよう、関連施設との連絡を取り合っている。  
・観光協会ホームページの刷新に伴い、市内事業者への取材、情報発信を行っている。  
・職員がセミナーを受け、接遇・コミュニケーション術の強化を図っている。  
・予定帳により引き継ぎに不具合が発生しないよう、シフト組み、朝礼を活用し漏れのないよう心掛けている。  
・お客様からの問い合わせについては、可能な限り丁寧に説明で対応している。不明な場合はインターネットおよび担当施設に確認をとり資料としている。

#### b. 観光ボランティアガイドの人材育成

・市民を対象にした観光ボランティアガイド育成事業を実施中(H26年11月～)  
観光協会ホームページでガイド人を紹介する予定(H28～)

# 樽ヶ橋遊園

## ①営業・販売

### a. 周辺施設と連携による団体客の獲得

ホテルや市主催の着地型観光等との連携のほか、H27年は月岡・瀬波・関川エリアの温泉ホテル・旅館にもパンフレット・ポスターの設置を実施。  
今後も近隣地域と連携を図り、継続的に樽ヶ橋遊園の魅力を発信していく。

### b. ガイド説明による付加価値の向上

保育園や小学校などの団体客を中心に、H27年度は10団体に動物ガイドを実施した。  
来年度以降も継続していく。

### c. 新規目玉動物の導入

H27年度より、新たにモルモットと鳥類4種(名古屋コーチン・にいがた地鶏・プリマスロック等)を導入した。

### d. 冬季営業の検討

冬期間は飼養舎の冬囲いや飼育場所の移動により、見ることのできる動物は鹿のみである。そのため、現時点では冬季営業は困難である。

## ②施設

### a. 新たな遊具の整備

大型の複合遊具の新規導入を検討しており、財政状況を勘案しながら今後、整備をしていく。

### b. テニスコートスペースの活用方法の検討

芝生の植栽やその後の有効活用についても検討しており、財政状況を勘案しながら今後、整備を進めていく。

### c. 空き地スペースの活用

H27年度は旧迷路跡地にチューリップの球根を採取後、ひまわり迷路を作る為、種を植えた。土壌などの理由から思うような結果は得られなかったが、今後も効果的な活用方法を検討していく。

#### **d. 園内看板の整備**

H27年度に各動物の名称・特徴を明記した看板をすべてに設置した。

#### **e. 計画的な施設改修**

H27年度は受付棟の屋根・外壁の改修を実施。今後も補修計画に基づき、順次計画的に実施していく。

#### **f. 藤だな・やまぼうしの活用**

H26年に引き続き、H27年秋にも市民ボランティアとともに園内の藤枝整備を実施。やまぼうし・藤の木の補修(防水処理)も実施。

#### **g. 第2入園口の整備**

改めて第2入園口の需要・必要性を検証し、また整備・管理経費を総合的に考慮し整備の検討をする。

### **③人材**

#### **a. ガイド説明スタッフの育成**

保育園や小学校などの団体客を中心に、H27年度は10団体に動物ガイドを実施した。来年以降もガイド説明を実践し、職員を育成するとともに、園の魅力を高める。また、市民を対象とした観光ボランティアガイド育成事業も実施中(H26年～)

# 黒川郷土文化伝習館

## ①プログラム

### a. 新たなプログラムの(見学・体験)開発

- ・黒川城、蔵王山(親子登山、PTA登山、ふるさと体験学習)などの体験登山の定着化
- ・既存の民具体験、縄文体験プログラムのほか、古墳時代の装身具づくりなど実施。
- ・子ども向け民具体験シートの更新(木工関係の追加)
- ・テーマ別スライド(黒川の歴史、偉人、羽越水害など)の作成。出前講座の開催。
- ・H28年4月開館予定の芸術文化交流施設と連携したイベントを計画(アートキャンプ等)

### b. 企画展の開催、展示替えの実施

- ・市民から寄贈された民具(塗師屋資料:昭和初期)の展示、公開
- ・H28年度は隣接する芸術文化交流施設と連携企画展を予定(黒川藩、ごぜ文化展)
- ・民具体験コーナーの充実(新寄贈民具、胎内ゆかりの民具体験コーナー)
- ・布ぞうりづくり教室の開催

### c. 胎内市の文化財・遺跡を紹介するツアーの実施

- ・黒川城、蔵王権現遺跡登山(7/30、10/10、10/17)
- ・太古のロマン大波石ウォーキング(8/21)(健康づくり課・人づくり会等と協働)
- ・胎内平周辺歴史ウォーキング(8/22)(JR主催駅からハイキングと連携)
- ・米沢街道、大櫓を歩く(9/7)
- ・黒川氏の軌跡をたどる(黒川城、黒川館跡、家臣団居館跡等)(12/1)

### d. 体験プログラムの更なるPR

- ・市内小中学校への体験プログラム資料の配布
- ・メディアシップ開催「ふむふむ縄文体験」への出店PR(8/9)
- ・新潟埋文ナビ(県作成)に掲載、県内全小中学校へ配布。
- ・ロイヤル胎内パークホテルでの出店PR

## ②施設

### a. 胎内市の歴史文化発信基地としての認知度の向上

- ・NHK「ふらっと新潟」で施設紹介(7/29)、NHK「ニュース645」で施設の紹介(11/19)
- ・NHKスペシャル「アジアの巨大遺跡」番組で展示資料の紹介(11/8)
- ・長野県立歴史へ展示品(縄文時代漆製品)貸出PR(9/9~12/15)
- ・市報たいない「胎内市の歴史探訪」での紹介
- ・樽が橋遊園空地スペース等に縄文竪穴住居建設予定。設計、資材の調達。

### b. 文化財総合案内看板の設置

- ・平成28年4月開館予定の隣接する美術館サインと併せた看板を作成中。

## ③人材

### a. 解説や指導を行う市民の育成と確保

- ・市民を対象にした観光ボランティアガイド育成事業を実施中(H26年~)
- ・H28年度に隣接する美術館と併せて、友の会をH28年4月に設立する。イベント、草刈整備などでこれまでボランティアとして参加していただいている方々、ガイド育成講座等の参加者を含めて、様々な事業を展開していきたい。

## クアハウスたいない

### ①営業・販売

#### a. 胎内リゾート産の加工品等のPRおよび販売

胎内ジャージー製品を販売(牛乳・ヨーグルト・アイスクリーム)

#### b. 胎内リゾート施設利用者へ、クアハウスたいない利用割引サービス

- ・櫛形山脈山開き登山・トレッキングツアー参加者 ⇒ 入浴割引券(100円引き)
- ・胎内市観光大使やらにゃん割引 ⇒ 入浴割引(大人300円引き・子供無料)
- ・新潟県市町村職員共済組合利用割引 ⇒ クアハウス利用割引(100円引き)
- ・新潟県商工会日帰り入浴施設割引 ⇒ 入浴・クアハウス利用割引(各100円引き)
- ・SDカード、ニピイカード、第四好日クラブ ⇒ 各100円引き
- ・クアハウス割引キャンペーン
  - 毎月第2日曜小学生割引 ⇒ クアハウス利用(無料)
  - 毎月7の付く日と11日のクアハウス利用(大人700円)

#### c. 新規企画の実施

#### d. 新たな観光客や新規会員の誘客対策

H28年度に検討(ポイントカードの発行、胎内リゾート施設のレシート及び入場券半券提示で入浴・クアハウス利用の割引)

#### e. 民間活力の利用

H22年から指定管理者制度を導入。H27年に指定管理期間更新。

#### f. 利用料金の適正化

H27年4月から長期会員制度の廃止と短期会員料金の改正を実施。

### ②施設・コース

#### a. (胎内リゾート利用者へ)レジャーおよびレストスペースの推進

トレーニングルームの活用

ヨガ教室(毎週火曜、毎月第2土曜)・バレエ教室(毎週水曜)

### **b. 計画的な施設改修**

今年度は温泉ポンプ入替や濾過タンクを取替などの改修を実施。今後も維持補修計画に基づき、順次計画的に実施していく。

### **③人材**

#### **a. 胎内リゾートへのコンシェルジュ機能を向上**

・胎内リゾート各施設の観光情報・催し等のポスターを館内掲示している。  
・クアハウス内に飲食スペース(食堂)がないため、来館のお客様には周辺の飲食店を案内している。

# 越後胎内観音

## ①PR

### a. パワースポットとしての情報発信

- ・観光協会において具体的な発信方法を検討中。
- ・空撮動画を作成し、新潟県観光協会ホームページへの掲載申請中。

### b. 歴史文化財としてPR

- ・観光交流センターにおいて、歴史的経緯を鑑みて説明を行っている。
- ・市報たいないにPR記事を掲載予定(H28年1月)

## ②施設

### a. 敷地内の整備

売店建物での営業を希望する事業者を探している。

## 楡形山脈・蔵王山塊

### ①整備

#### a. 蔵王山塊と楡形山脈の登山ルートを活用

ツアーは開催しているが、蔵王山や楡形山脈の一部のコースについては、まだ未貸付の場所もあり、国有林や私有地を通過しているので、来年度関係者と測量を行う予定。

#### b. 樽ヶ橋を拠点とした周回コースの整備

樽ヶ橋を拠点とした周回コース(胎内観音コース、黒中コース)については、国有林や私有地を通過しており、まだ未貸付のため現在貸付申請中で、来年度関係者と測量を行う予定。

#### c. 絶景ポイントと看板等の整備

県の楡形山脈整備事業により、H27年度より楡形山脈胎内市側のハード整備(ベンチ・安全ロープ設置)を開始している。ソフト事業については未着手。

# 樽ヶ橋河川公園

## ①活用

### a. イベントの開催

・たるが橋観光交流センターと河川公園を会場に春の米粉パンまつり(4月)、GWイベント、胎内川新緑まつり(6月)を開催し、河川公園の利用促進を図っている。胎内川新緑まつりは、胎内リゾートエリアと連携させた企画をしている。

### b. 健康ウォーキングコースでの活用

・GWイベントに於いて、河川公園を利用したタイムレースを実施した。  
・河川公園をヨガ教室の会場に利用してもらっている。

## ②施設

### a. バーベキュー広場・レクリエーション設備の導入

・観光交流センターでカセットコンロ、大鍋の貸し出しをしている。但し、公園内に水洗設備がなく、積極的にPR出来ていない。  
・団体・グループの河川公園の利用の問い合わせに対しては、観光交流センターの物販棟の厨房などの利用で対応している。

### b. 公園への動線の検討

・観光交流センターから河川公園への案内板などを簡易的に作って対応している。

## その他

### ①活用

#### a. フルーツパーク・シンクルトン記念館等周辺施設との連携

- ・旬の果実など、フルーツパークの収穫により、道の駅にて販売連携している。
- ・場所などの問い合わせには観光交流センターで適宜対応している。

#### b. 馬頭観音のPR

- ・観光交流センターで適宜PRしている。

### ②施設・整備

#### a. エリア来場者向けのトイレの設置

- ・現在郷土文化伝習館の隣りに建設中の芸術文化交流施設に設置する。H28年4月供用開始予定。

#### b. 有楽荘の活用

- ・団体客から休憩場所の問い合わせがあれば対応するが、問い合わせなし。

#### c. 藤の整備

- ・樽ヶ橋遊園内の藤棚を整備(枝の剪定など)(H26・H27)

#### d. 花ロードの整備

- ・河川公園上の堤防道路沿いにスイセンを植栽(H26年11月)